



第2回

カナカツ

**秋の美術展
特集号**

第9号

2017年9月26日(火)
~9月30日(土)

カナカツ3Fで
開催しました!

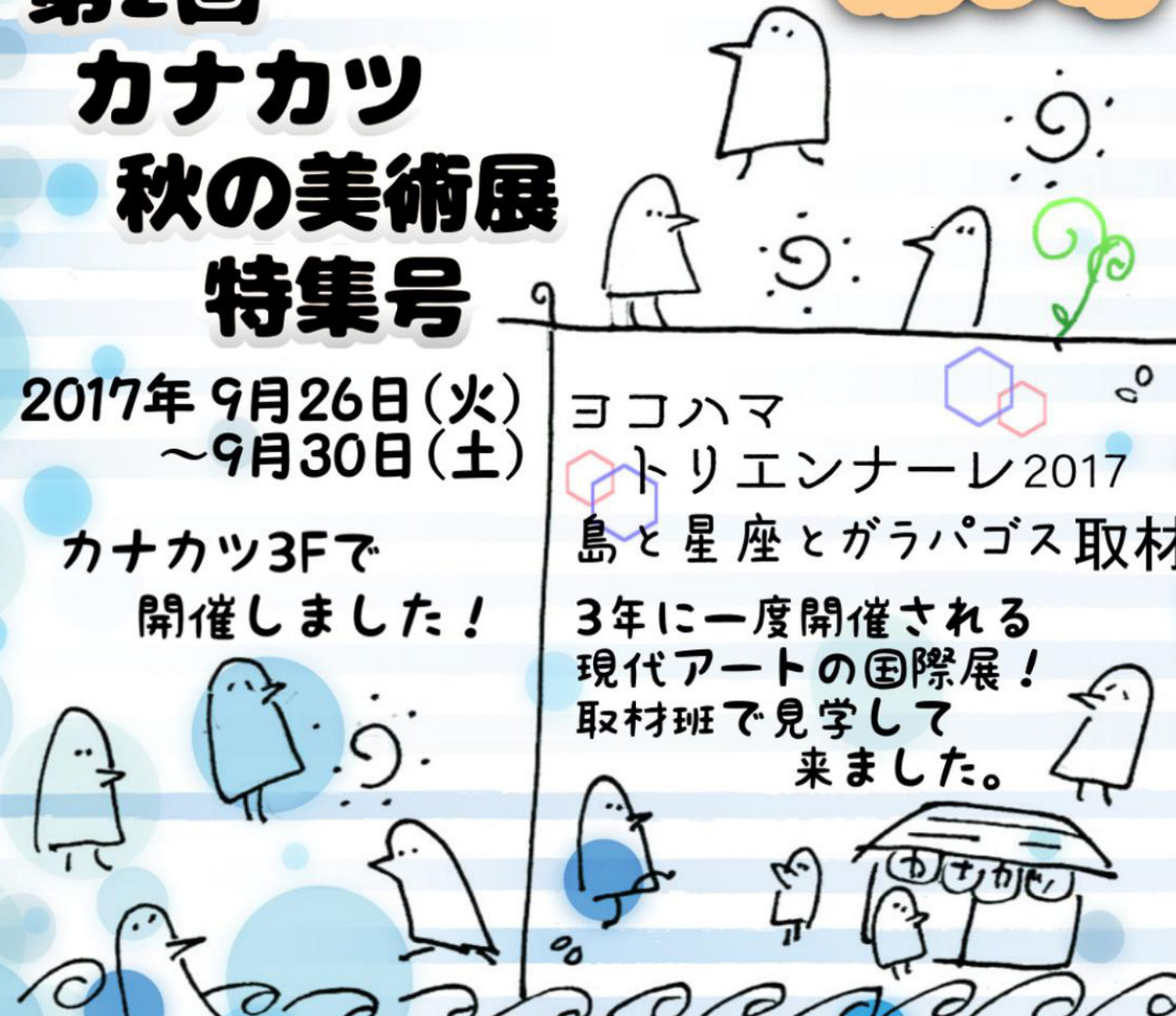
ヨコハマ

トリエンナーレ2017

島と星座とガラパゴス取材

3年に一度開催される
現代アート国際展!
取材班で見学して

来ました。



Presented by ~カナカツSmile実行委員会~

8/4(金)~11/5(日)に横浜美術館他で開催された

ヨコハマトリエンナーレ2017

島と星座とガラパゴスに

カナカツフリーペーパー取材班が見学取材をして来ました!

<9号のフリーペーパー編集委員は金沢総合高校美術部だよ>



今回のテーマの
"島と星座と
ガラパゴス"には
どんな意味があるの?

島や星のように孤立しているものを、星座のように人の想像力でつなげることで新しい可能性を創り出していくという意味です。ガラパゴス諸島の生物のように孤立したことでおもしろいものが生まれ、人を成長させるという意味もこめられています。

作品を通してその「接続」と「孤立」から世界の「今」を考える展覧会になっていました。

ちなみにカナカツ美術展のテーマは
"ハートをほどいて
アートでつなごう"
でしたね!



一日フリーパスを
もらってGo!



美術館フロントの作品
アイ・ウェイウェイ 安全な通行

表現したいことへの意外性が
あり面白いと思いました。

横浜美術館は...
JR桜木町駅から
動く歩道を渡ってすぐ
の横浜ランドマーク
タワーすぐよこ!

会場は

1. 横浜美術館
2. 横浜赤レンガ倉庫1号館
3. 横浜市開港記念会館!!

美術館、
赤レンガ倉庫間は
シャトルバスが
出ていたよ。



いっぱい歩いたー

横浜美術館入り口を入ってすぐには
インドネシアの作家
"ジョコ・アヴィアント" 作の
大きな門のような作品がありました！

この作品はよく曲がるインド
ネシアの竹が使われていて、
日本のしめ縄とインドネシアの
雲のイメージから発想して
制作された作品だそうです。

やはりアジアらしい
テイストを感じました。



主任学芸員の端山さん、鑑賞教育エデュケーターの大岩さんや
サポーターの皆さんに案内していただいて館内を鑑賞して
まわりました。現代美術はむずかしいと思っていたけど
わかりやすく解説してもらって回ったら、
おもしろくてあっという間に集合時間に…



とてもわくわくした1日でした。自分が思いつかないようなことを作品に
していたり、表現の仕方もそれぞれであったりと、美術という文化の幅の
広さに驚きました。
作品を通して、作者の制作背景や心情を想像するのがすごく楽しかったです。

高校生のおすすめ！



放射能の影響でゴジラが生まれつつ
ある…という設定のインステー
ション。日本の作家、柳幸典さんの
作品です。
とても恐怖を感じたので一番印象に残
っています。憲法を映した電光掲示板
や瓦がバキバキに壊されているように
見えるのに、強いメッセージ性を感じ
て考えさせられました。

美術館のビジターサービスセンターでは… ハマトリーツ！が大活躍中



カナカツ取材班は美術館のビジターサービスセンターも案内していただきました。センターではヨコハマトリエンナーレサポーターの「ハマトリーツ！」の皆さんが、チラシや配布資料の整理をしておられました。取材班はハマトリーツ!によるギャラリートークにも参加してきました。ハマトリーツ!が1人2・3点の作品を担当して、分かりやすく作品紹介をしてくれました。

その他ハマトリーツ!はワークショップの開催・フリーペーパーの発行など幅広く活躍しておられます。年齢も10代~80代と幅広く、私たち高校生も参加できますね！次回展のみどころもいち早くキャッチすることができます。ヨコトリに関する制作補助に参加出来るビッグチャンスかも！？



Smile編集委員 編集後記

ヨコハマトリエンナーレ2017を取材して、今後のカナカツ美術展について考えてみました。絵について話し合う形に加えてワークショップに参加した人達全員でひとつの作品を作るというのはいかがでしょうかヨコハマトリエンナーレ2017の作品を観てやってみたいなと思いました。

◆ 金沢区青少年の地域活動拠点 ◆



青少年が気軽に集い、自由にくつろげる居場所づくり
仲間や異世代と交流する機会の提供
社会参加・職業体験プログラムの実施
青少年交流ステーションかなざわの入居団体と
連携し3F共有スペースを活用した
イベント・ワークショップの開催などの活動を行っています。

〒236-0028 横浜市金沢区洲崎町2-6/
アイワパークサイドビル1F
TEL&FAX 045-374-4035
開所日時 (火~金) 15:00~18:30 / (土) 13:00~17:00



編集後記

美術展特集号いかがでしたか？ カナカツ美術展は今年で2回目となります。金沢高校・金沢総合高校の美術部の皆さんが企画・広報・設営と運営面で昨年度以上に大活躍してくれました。うまくいったことも、もっと上手にできたはずなのに…といったことも様々経験できたことと思います。経験を元に来年度はさらに内容の濃い美術展になると良いですね。フリーペーパー編集委員の皆さんも、取材・編集おつかれさまでした！

(カナカツスタッフ・浜田)

第2回カナカツ秋の美術展

2017年9月26日(火)～9月30日(土)

「ハートをほどいてアートでつなごう」

◆出品数

立体:2点 共同作品1点
平面:75点(水彩・油彩・アクリル・他)

◆ご来場者

9/26(火)	30名	★
9/27(水)	43名	★★
9/28(木)	56名	★★★
9/29(金)	56名	★★★★
9/30(土)	81名	★★★★★

総勢266名のご来場がありました。ありがとうございました。



- ◆初めてカナカツを訪問しました。とてもステキでした。
- ◆個性豊かな作品が沢山あり、とても楽しく拝見しました。

来場者メッセージ

- ◆楽しかったのでまた来年きたいです。
- ◆とても見応えがありました。展示もアイデアが盛りだくさんで、多くの人にみてもらいたいなあ。
- ◆描いた子どもたちが楽しそうに真剣に描いている姿を想像しました。楽しい時間をありがとうございました！

◆運営

横浜市立金沢高校美術部
神奈川県立金沢総合高校美術部

◆企画会議 搬入・展示

企画会議を重ね、チラシ制作・広報活動・物品掲示物準備などを美術部高校生が行いました。4ヶ月の準備期間を経て、やっと作品の搬入・展示作業へ。展示作業中にワークショップで題材にする作品の投票を行い、5点を選びました。

◆協力

横浜美術館 金沢区地域振興課
フレンドリースペース・金沢
スモールステップ こころの電話・金沢
国際交流ラウンジ 洲崎町内会

◆後援 金沢区



9/30(土)

中学生19名で、出品作品を元にグループワーク・発表などで意見交換をしました。その後、横浜美術館 主任学芸員・端山先生、青山アトリエ・青山先生、参加高校美術部顧問の先生方から、ご講評をいただきました。



どこかで日は昇る



my heart



昼寝

先生方の講評

いろいろな人と協力したり多くの人に作品を見てもらう体験は、とても価値のあることだと思います。学んだことを皆のこれからは活かしてもらいたいです。

- ◆それぞれの個性や考えをつなげることがワークショップを通して実現できました。
- ◆インスピレーション受けまくりました。めっちゃ楽しいです。
- ◆普段あまり他校の生徒と話す機会がないので、とても新鮮な体験でした。
- ◆製作中のエピソードや意外な作者の素顔が見れておもしろかったです。

金沢総合高校
ヒライケル

つながるart

会場の一角に「つながるアート」作業コーナーを設置。来場した多くの方が参加してくださいました。大人も子どももアートでつなげちゃいました！

<ワークショップ参考作品>



静物



夏の思い出